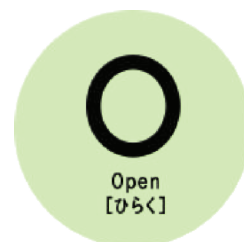


「SOUP」にかくされたことば



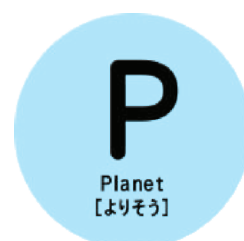
障害のある人たちの表現活動を通して立ち現れるものは、その人がそこにいるという存在の「しるし」。それはその人の存在そのもの。わたしたちは、そのしるしを見逃しません。

障害のある人たちの表現を社会に「ひらく」ことは、その人を社会へとつなぐこと。またそれにより、社会もよりひらかれたものとなると考えます。わたしたちは、そうした世の中になることを願っています。



障害というバリアを「ひっくりかえす」手段のひとつが芸術活動であるとわたしたちは考えます。障害と芸術をかけ合わせることで生まれる価値（バリュー）。これこそが、わたしたちの活動です。

わたしたちは、障害のある人たちと、その家族・支援者・社会活動の周りをまわる惑星です。中心ではなく、あくまでも惑星。わたしたちは、そうした人や活動に「よりそう」存在でありたいと思っています。



お問合せ先

障害者芸術活動支援センター@宮城 ^{スープ} 愛称：SOUP

（特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン東北事務局）

〔住所〕〒980-8546 仙台市青葉区一番町 3-11-15 仙台フォーラス 7 階

※2022 年 8 月 8 日より移転しました

〔連絡先〕TEL：070-5328-4208 FAX：022-774-1576 MAIL：soup@ableart.org

〔アクセス〕・JR／仙台駅西口から徒歩 15 分

・地下鉄南北線「広瀬通駅」西 4 出口より徒歩 1 分

・地下鉄東西線「青葉通一番町駅」より徒歩 4 分

※駐車場をご利用の場合は、仙台フォーラス web サイト（アクセス・パーキング）をご確認ください

発行：特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン

2022 年 8 月



ま ぜ る と 世 界 が 変 わ る

SOUP

Sign × Open × Upset × Planet

障害者芸術活動支援センター@宮城

障害者芸術活動支援センター @ 宮城 (愛称：SOUP・スープ) とは



NPO 法人エイブル・アート・ジャパンは、「まぜると世界が変わる」をコンセプトに障害者芸術活動支援センター@宮城（SOUP）の活動を2014 年よりスタートしました。障害のある人の芸術文化活動の更なる振興を目指して、福祉・文化・教育の分野と連携し活動しています。

活動内容



相談窓口の設置と支援

障害のある人やその家族、支援者に対して、右ページ(上)のような相談や、関係機関の紹介、アドバイスをしています。お気軽にお問合せください。



人材育成のための研修

障害のある人の芸術活動支援に関する研修会、障害のある作家の著作権保護に関する研修会を実施します。また「障害とは何か」「障害のある人の芸術活動に必要なものは何か」をテーマに対話やワークショップの場を設け、活動をひらく機会をつくっています。



関係者のネットワークづくり

宮城県内の福祉団体・芸術文化振興団体・自治体などの関係機関とのネットワークづくりを行っています。また、作品の調査・発掘、評価・発信にかかる取り組みも実践します。



発表の機会づくり

宮城県内では、障害のある人たちがいろいろな場所でいろいろな人といろいろな表現活動をしています。いつもは個々それぞれに活動していますが、ときには力とアイデアをもちより発表することを実践します。学び、交流、社会的インパクトにつながるプログラムです。



相談事例

こんな相談に応じます。お気軽にお問合せください。

場所・材料・道具

自宅やグループホームから通える場所で絵を描きたい、ダンスをしたい。

方法・支援者

絵画活動の時間を持ちたい。講師として携わってくれる専門家を紹介してほしい。

発表する・広報する・記録する・保存する

展覧会を開催して多くの人に作品をみてほしい。どんな場所やアイデアがあるか相談したい。

所有権・著作権

著作権に関する基本的な考え方をおしえてほしい。

鑑賞する・対話する

視覚障害のある人とともに美術を鑑賞したい。県内の活動グループをおしえてほしい。

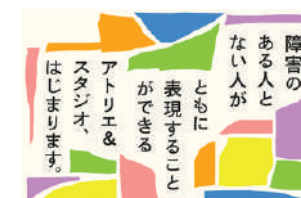
財源・マネジメント

画材の支援に関する助成や寄付の呼びかけ方法をおしえてほしい。

アドバイザー・地域の資源

相談内容に応じて、各分野の専門家・行政・企業・NPO セクター等に相談します。地域の利用可能なさまざまな資源を積極的に活用していきましょう。

その他



南東北・北関東
ブロック
広域センター

関心のある活動にぜひご参加ください。

障害のある人の学びの場「スープノアカデミア」

文部科学省「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究」として、障害のある人の学びの場を当事者とともにつくる「スープノアカデミア」を開催しています。

みんなでつくるよ！広場のアトリエ&人形劇

障害のある人とない人がともに表現できる場づくりとして、定期的にアトリエやワークショップの運営を行っています。

障害者芸術活動支援センター 南東北・北関東広域支援センターの運営

国は、障害者の芸術文化活動に対してより身近な拠点で支援が受けられるよう47都道府県に支援センターの設置を目指しています。エイブル・アート・ジャパンは支援センターが設置されていない地域の方や支援センターをサポートするため、南東北・北関東ブロックの広域センターを担っています。

各プログラムの詳細はHP
やSNSをご覧ください！



HP



Facebook



Instagram



YouTube